

キャラクター名
赤瀬川聡士(あかせがわ そうし)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	学校用務員
	ウロボロス					
オプション	年齢		29	性別		男
覚醒	感染	衝動	自傷		初期侵食率	36 %
出自	盗掘稼業	経験	遺産発掘		邂逅	《炎の短刀》

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	0	0			3	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	3	0	0			3	戦闘移動	10
社会	1	1	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1	1	調達	4	
運転:			芸術:			知識:古アラビア語	1		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
紅の欠片(ヴェイパーウォール相当)	白兵	3r+4	17	6		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ:情報屋	
コネ:手配師	
コネ:情報収集チーム	
コネ:要人への貸し	
コネ:UGN幹部	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
守護者	P	N		
”相棒“	P 幸福感	N 悔悟		
桜井氷月	P 友情	N 憐憫		
桜井雨月	P 誠意	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
氷盾	3	2	オート	至近	自身	自動		
効果: ガード+lv*5								
炎陣	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果: カバーリングを行う								
原初の白:狂戦士	1	7	メジャー	視界	単体	自動	80	
効果: 次メジャーのC-1、ダイス+lv*2								
混色の氾濫	1	2	メジャー		範囲(選択)	自動		
効果: 原初エフェクトを範囲(選択)に変更								
原初の黄:加速装置	2	2	セットアップ	至近	自身	自動		
効果: ラウンド間行動値+lv*4								
コンセントレイト:サラマンダー	3	2	メジャー					
効果: C-LV(下限7)								
炎神の怒り	2	3	メ/リ					
効果: ダイスLV+1 HP3消費								
インフェルノ	1	4	メジャー		単体	対決	100	
効果: 対象にダメージで行動済みにする								
原初の黒:ライトスピード	1	7	マイナー	至近	自身	自動	100	
効果: メジャーアクションを2回行う/C+1								
凍結保存	1		メジャー		単体	自動		
効果: 死亡・戦闘不能・自身を凍結保存								

「あのころに戻りたいとは思わない。
ただ、俺はもう二度と、大切なものを失いたくないんだ」

文化祭後、彼の姿を校内で見かけることはほとんどなくなった。
仕事自体は最低限こなしているようだが、手を加えようとしていた花壇は、手を加えようとした状態のまま変わっていない。
それもそのはず、彼は持っている時間の大半を、活性化する“ハッチェリーセル”の対応、そして桜井雨月の捜索にあてている。
このUGNの支部員たちには「学生」というカヴァー……否、表の世界での居場所がある。
だからもっとも自由に動けるのは自身だ、という認識の下で、彼は昼夜を回り続けている。

現状、桜井雨月捜索の有効な手掛かりは見つかっていない。元々そういった探知・捜索は得意ではないのだ。
だが副産物的な成果もある。すなわち、単独戦闘能力の向上だ。
炎を扱う能力——かつて赤瀬川が“失った”としていたそれを、現在彼は急速に自分のものとして会得している。
現支部員たちと比較すれば出力には劣るものの、一般的なジャームであれば、少し時間はかかるが単独で打ち倒せるようになった。

■成長■
炎神の怒り / Lv1→Lv2(+1)
インフェルノ / 新規取得Lv1
原初の黒:ライトスピード / 新規取得Lv1
技能[白兵] / 0→5(+5)

その力が何に役立つかなんて考えてはいない。
ただ、己が後悔しないために、友を探し続ける。